



みどり

10月号
令和元年9月30日
調布市立緑ヶ丘小学校
校長 鳥居 圭

E-mail
midorigaoka-sho@chofu-schools.jp

「人手はいらない、人がほしい」～ある経営者の言葉～

校長 鳥居 圭

近年、AI 技術（artificial intelligence＝人工知能）が将来の職業を大きく変えるのではと話題になっています。今夏に成田空港を利用した折、自動認証システムを利用したゲートに案内され、スムーズに出国することができました。出国審査官の代わりに AI の顔認証システムが使われているわけですが、そんな現在は、情報技術の発展・活用が進む第四次産業革命の真っ只中と言われ、企業が RPA 技術（robotic process automation、＝コンピュータの中のロボットが定型作業を自動的に代行するシステム）を導入する場面なども増えているそうです。例えば電気店がエアコン工事の受付に伴う業務を自動化した場合、以下の処理が無人で行われます。

- ・ コールセンターで受け付けたエアコン工事依頼管理簿から氏名や電話番号をコピーし、工事作業者に渡す作業先指示書に貼り付けることで転記する。
- ・ 地図ソフトを起動し、住所で検索、地図を拡大して範囲を指定し、該当箇所を画像形式に変換したら指示書に貼り付ける。
- ・ 指示書のファイル名として、管理簿の受付番号を設定し、保存する。
- ・ この一連の定型作業を、管理簿に記載された受付件数の数だけ繰り返して処理する。

この作業の動画を見たところ、ロボットがパソコンを操作する速度は、人間の約 3 倍です。また、人間が 1 日 8 時間働くのに対し、ロボットは 3 倍の 24 時間働くことができます。3 倍の速度で 3 倍の時間働くと考えると、単純計算で人間の 9 倍の生産性があるということができそうです。また、ロボットは、どれだけ作業しても人間のよう集中力が途切れて精度が下がることはありませんし、時間や曜日に関係なくいつでも作業が可能です。人間でなくてもかまわない定型業務を自動化すれば、人間しか行えない仕事が精選され、より効率的に業務を遂行することが可能になるわけです。近い将来、AI 要素が加わった高度な自動化が行われると、（この人にいくらお金を貸せるか判断する与信審査 AI とロボットが合体するなど）遅くとも 2030 年前半には労働人口の 49% が自動化されると予測されているそうです。某メガバンクでは、2026 年までに顧客データの自動入力化を行い、約 2 万人の人員を削減するという記事もありました。（2018 年 3 月 14 日毎日新聞）そんなニュースを耳にするたび、我々は将来ますます子供達が就く職業の選択範囲が狭められてしまうような気がしてきてしまいます。

しかし、そんな AI 技術にも弱点があります。運用するために膨大なデータを入力する必要がある、応用ができない、柔軟性がない、決められた枠組みが必要であることなどです。先の出国審査の場合でも、現在利用できるのは日本人だけでした。まだデータの入力完全ではないのでしょう。

AI とは異なる人間の特質にはどんなものがあるでしょう。人間には「一を聞いて十を知る」というように洞察力、推察力、想像力がありますし、感性もあります。話し合いもできます。そして、何より自ら学ぶことができます。応用力、柔軟性もあります。これからの学校教育では、これらを意識した能力を意識して伸ばす必要があるでしょう。

「未来は今」という言葉があります。我々教職員は、遠くない未来に子供達が自己発揮しながら素敵な人生を送ることができるようにするためには、今どのような資質・能力を育成しなければならないのかを常に考え、実行する集団でありたいと考えております。

今後とも本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

<参考>

株式会社 NTT データ RPA ソリューション HP「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」新井紀子、東洋出版社、2018

3 年 生 特 集 号

3年生になって、理科や社会、総合的な学習の時間が始まりました。緑ヶ丘の町の様子、調布市の様子を学ぶため、校外にもずいぶん出かけました。東京都の中での調布市の位置や調布市の中での緑ヶ丘小学校の位置、調布市の地形や交通の様子も少しずつ分かるようになりました。

ここでは9月に出かけた校外学習での元気な様子を紹介します。

深大寺

9月12日(木)に深大寺、植物多様性センター、消防署へ見学に行きました。

1学期の学習のまとめとして、調布市の中でも特徴的な深大寺地区を見学してきました。まず最初に武蔵野台地と立川台地の境に当たるハケや湧水の様子、一昨年国宝に指定された白鳳仏、奈良時代に創建された深大寺の始まりについてなど、観光ボランティアガイドの皆さんに詳しく教えていただきました。



植物多様性センター

次に植物多様性センターで理科の学習をしました。職員の方から生き物探しのコツや、生き物の不思議について教えていただきました。生き物ビンゴにも挑戦しました。まとめの活動では、班ごとに見つけた『おすすめの生き物』を発表して、おみやげのバッジをいただきました。

その後こちらのテラスをお借りして昼食を取りエネルギーをチャージ。食事が早く終わった人は思い思いに広場を駆け回っていました。



深大寺出張所

最後に伺ったのは、調布消防署 深大寺出張所です。消防署内の施設の様子と消防自動車の装備について、クラスごとに分かれて見学させていただきました。貴重な機会に皆興味津々で、熱心にメモを取る様子も見られました。そのあとには、消防服を着る様子を見せていただきました。一つ一つ点呼しながら、10 kgもある重い消防服を着てポンペまで背負うのにわずか41秒で、感嘆の声が聞こえてきました。そして谷部教諭も挑戦。皆の声援に応え、2分45秒で着ることができました。

消防車を見たことはありますか？



消防車の中には消火に必要なものが入っています。



ここを開けて、ホースをつなぎます。



服とポンペを合わせて20 kgあります。



元気いっぱいの3年生。

これからも全力で頑張ります！



電車やバスの中では全くおしゃべりせず、とても立派な態度でした。

10月行事予定

日	曜日	行事予定 () は該当学年です。
1	火	避難訓練、安全指導、ミドリンタイム
2	水	歯磨き指導(3)、たてわり班活動、校内研究のため3-2のみ5時間授業、他4時間
3	木	あっせん弁当なし
4	金	社会科見学(4)
5	土	地域運動会
6	日	
7	月	クラブ活動、歯磨き週間(～11日)
8	火	さわやかタイム(1・6)、ミドリンタイム 町たんけん(2)
9	水	
10	木	ハヶ岳事前検診(5)、就学時健診のため全校 4時間授業
11	金	
12	土	土曜授業日、PTA主催なわとび体験
13	日	
14	月	体育の日
15	火	さわやかタイム(3・4)、ミドリンタイム 読み聞かせ(1)
16	水	ハヶ岳移動教室(5)、せんがわ劇場(3・4)
17	木	ハヶ岳移動教室(5)
18	金	ハヶ岳移動教室(5)
19	土	
20	日	
21	月	クラブ活動
22	火	即位礼正殿の儀
23	水	
24	木	読書週間(～11/9)、八中学生学習発表(3・6)
25	金	普通救命講習(6)、生活科見学(1)
26	土	タグラグビー大会
27	日	
28	月	たてわり清掃、教育実習(～11/8) あいさつ週間(～11/1)、委員会活動
29	火	さわやかタイム(1・6)、ミドリンタイム
30	水	歯科検診(再受診)
31	木	

* 10月の生活目標 *

『外で元気よく遊ぼう。』

10月には「体育の日」があります。この日は「スポーツに親しみ、健康な心身をつちかう」ことを目指して、1964年の東京オリンピック開会式と同じ日に制定されました。暑かった夏も過ぎ去り、外での運動をしやすいこの季節。オリンピックまであと1年を切りました。皆さんも、「スポーツの秋」ということで、外で元気よく遊んで、健康に過ごしてほしいです。

《 たてわり班活動 》

毎月の「たてわり班活動」では、月1回、たてわり班による異学年交流を行っています。その月の集会で何を活動するかは6年生が話し合って決め、「たてわり新聞」で内容を知らせます。そして、水曜日の朝、校庭や体育館などで楽しく活動を行っています。また、1学期に引き続き、10月28日の「たてわり清掃」は、清掃を通して異学年交流をさらに深めることを目的として行われます。上級生が下級生に清掃方法を丁寧に教えながら行っています。9月27日の「全校遠足」では、たてわり班で祖師谷公園まで無事に行くことができました。たてわり班活動を通して、いろいろな学年で一緒に遊ぶ楽しさを知り、上級生は下級生に優しく接し、下級生のお手本となる。そして、下級生は上級生を尊敬する。そんな温かい雰囲気のもと、子供たち同士で楽しみ、学び合える緑ヶ丘小学校にしていきたいと思いま

《給食室工事に伴う通用口の活用について》

先月号でもお知らせいたしましたが、来校の際は、北門および南門から入校するようにご協力お願いいたします。また、自転車の駐輪も南門から入り、プールの出入り口付近に止めて下さい。

授業時間内は北門、東門は施錠してあります。番号は以前お知らせしました通りです。不明な場合は連絡帳等でお知らせください。また、急なお迎え等でわからない場合は、学校までお電話ください。